

令和2年度 与那原町新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実績及び効果検証等

令和4年3月31日現在

No	事業名	事業概要	事業の対象	総事業費(円)			事業開始 年月日	事業完了 年月日	実施状況 (実績概要)	効果、検証等	担当課名
					うち交付金 充当経費(円)	翌年繰越額 (交付金充当 額)(円)					
1	事業者支援金 事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、売上げが減少した事業者を対象に、事業全般に広く使える支援金を給付することで、事業継続を後押しする。	町内事業者	54,000,000	54,000,000		R2.5.15	R2.8.17	給付額：一律10万円 給付件数：540事業者 給付総額：54,000千円	【効果・検証】事業者支援を受けてアンケートに答えて頂いた311人の満足度を確認したところ84%の方が満足・やや満足と答えたので、事業実施の効果はあると言える	観光商工課
2	各種申請支援 事業	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う一時的な休業により労働者の雇用維持を図ろうとする事業者に対し、雇用調整助成金及び町内小学校休業等対応助成金の申請に係る費用を支給する事により、雇用の安定及び事業活動の継続等を図る。	町内事業者	299,895	299,895		R2.5.15	R2.8.12	給付額：上限5万円 給付件数：6件 給付総額：299,895円	【効果・検証】新型コロナウイルス感染症の影響に伴う一時的な休業等により労働者の雇用維持を図ろうとする事業者に対し支援を行うことで、雇用の安定及び事業活動の継続等を支援できた。	観光商工課
3	事業者相談窓 口設置事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者のためのワンストップ相談窓口を設置し、国、県等が行う事業者支援施策に関する情報提供や助言等を行う。	商工会	1,246,300	1,246,300		R2.5.15	R2.12.11	相談件数内訳 ・与那原町事業者支援金・応援金 相談事業(5事業)：263件 ・国給付金事業(持続化給付金・家賃支援給付金)：57件 ・沖縄県支援金・協力金(3事業)：41件 ・雇用調整助成金個別相談会(講習会)：1回	【効果・検証】商工会において新型コロナウイルス感染症の影響で経営活動に困難をきたした町内事業者に対し相談窓口を開設。相談員を配置し、町や国・県の支援策の受付及び相談指導を行った。さらに各種事業の周知広報活動や雇用調整助成金個別相談会(講習会)も実施出来たことは、事業実施の効果があったと言える。 ・相談件数合計：361件 ・雇用調整助成金個別相談会(講習会)：1回	観光商工課
4	失業者等優先 雇用事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けて失業した方の生活を支援するため、会計年度任用職員として優先的に雇用する。	町民	1,571,421	1,560,201		R2.5.15	R3.3.31	・与那原町在住の3人の方を会計年度職員として緊急雇用する事ができた。	【効果・検証】新型コロナウイルス感染症の影響による雇用情勢の悪化に伴い、職場を失った方、休職中等を対象に会計年度職員として採用できたことは、事業実施の効果があったと言える。	観光商工課
5	融資決定事業 者応援事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、売上げが減少し借入を行なった事業者を対象に、事業改善等に広く使える応援金を給付することで、売上拡大や経営改善等を後押しする。	事業者	7,600,000	7,600,000		R2.5.15	R2.10.9	給付額：一律5万円 給付件数：152事業者 給付総額：7, 600千円	【効果・検証】融資決定事業者応援金を受けてアンケートに答えて頂いた63人の満足度を確認したところ82%の方が満足・やや満足と答えたので、事業実施の効果はあると言える	観光商工課
6	ひとり親世帯 臨時給付事業	新型コロナウイルス感染拡大に伴い、児童扶養手当受給者(ひとり親世帯等)が、生活困窮に陥らないよう支援が必要である。	児童扶養手当 受給世帯	6,245,384	6,245,384		R2.5.15	R2.12.25	児童扶養手当受給者に対する国の特別給付金に上乗せして助成	【効果】対象者への給付率100% 【検証】新型コロナウイルス感染症の影響を受けやすいひとり親世帯への対応として、町独自の給付金を支給したことで、経済的支援に繋がった。	子育て支援課
7	幼稚園副食費 助成事業	新型コロナウイルス感染症対策のため、幼稚園の臨時休園に伴い、本来給食費(副食費)の免除を受けられた対象者が、休園中に負担した昼食代相当分を補助し、家計に与える影響を緩和する必要がある。	副食費免除世 帯	388,862	388,862		R2.5.15	R3.3.31	公立幼稚園の全対象保護者	【効果】申請に対する助成率100% 【検証】全ての対象者へ助成を完了した。臨時休園した日数に応じて昼食代相当分を助成することで、世帯への経済的支援を行うとともに、登園自粛に協力的となり、感染拡大防止に繋がった。	子育て支援課
8	認可外学童長 時間開所助成 事業	新型コロナウイルス感染症対策のため、町内小学校臨時休校に伴い、午前中から開所した学童クラブに対してその運営に要した経費の補助を行う。	認可外学童ク ラブ	306,242	306,242		R2.5.15	R3.3.31	補助対象施設数 2施設	【申請に対する補助率100%】 【検証】申請のあった全ての施設へ補助を完了しました。長時間開所にかかる運営に要した経費を補助することにより、町内小学校臨時休校時においても学童クラブの運営を行うことができた。	子育て支援課

令和2年度 与那原町新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実績及び効果検証等

令和4年3月31日現在

No	事業名	事業概要	事業の対象	総事業費(円)			事業開始 年月日	事業完了 年月日	実施状況 (実績概要)	効果、検証等	担当課名
					うち交付金 充当経費(円)	翌年繰越額 (交付金充当 額)(円)					
9	認可外学童利 用料減免事業	新型コロナウイルス感染症対策のため、 学童クラブの利用を自粛し、家庭保育に 協力している世帯に対して、利用料の減 免を行い、利用自粛に係る支援を実施す る必要がある。	認可外学童ク ラブ	821,595	821,595		R2.5.15	R3.3.31	登園を自粛した対象世帯に対し、 施設が利用料減免を行った相当額 を施設へ補助 2施設	【効果】申請に対する補助率100% 【検証】登園自粛した日数に応じて保育料減免 相当額を補助することで、世帯への経済的支 援を行うとともに、登園自粛に協力的となり、感 染拡大防止に繋がった。	子育て支援課
10	学童クラブ施 設拡張整備事 業	新型コロナウイルス感染症対策のため、 学童クラブに通う児童の衛生・安全管理 (密集を避ける)の向上を図る必要があ る。	学童クラブ	1,000,000	1,000,000		R2.5.15	R2.7.31	学童クラブの施設面積拡張工事 1 施設	【効果】クラスター発生0件 【検証】新型コロナウイルス感染対策の為、施 設面積を拡張したことにより3密回避を図ること ができ感染対策に繋がった。	子育て支援課
11	保育園等副食 費助成事業	新型コロナウイルス感染症対策にい、保 育園の利用を自粛し、家庭保育に協力し ている世帯に対して、副食費(3歳以上)の 減免を行い、利用自粛に係る支援を実施 する必要がある。	保育園	2,051,633	2,051,633		R2.5.15	R3.3.31	登園を自粛した対象世帯へに対 し、施設が利用料減免を行った分 の相当額を補助 9施設	【効果】申請に対する補助率100% 【検証】登園自粛した日数に応じて副食費減免 相当額を補助することで、世帯への生活支援を 行うとともに、登園自粛に協力的となり、感染拡 大防止に繋がった。	子育て支援課
12	認可外保育園 利用料減免事 業	新型コロナウイルス感染症対策のため、 保育園の利用を自粛し、家庭保育に協力 している世帯へ、利用料の免除を行い、利 用自粛に係る支援を実施する必要がある。	保育園	261,480	261,480		R2.5.15	R3.3.31	登園を自粛した対象世帯に対し、 施設が利用料減免を行った分の相 当額を施設へ補助 1施設	【効果】申請に対する補助率100% 【検証】登園自粛した日数に応じて保育料減免 相当額を補助することで、世帯への経済的支 援を行うとともに、登園自粛に協力的となり、感 染拡大防止に繋がった。	子育て支援課
13	就学援助昼食 補助事業	小中学校の臨時休校により、就学援助世 帯については昼食代の負担が増えるた め、昼食相当額を支援援助する。	準要保護世帯	3,945,722	3,945,722		R2.5.15	R3.3.31	対象者へ6月と10月に給食費を補 助 延べ人数:877名	【効果】 対象者への補助率100% 【検証】 新型コロナウイルス感染症の影響により困窮 する世帯へ給食費を補助することで、経済的な 負担軽減を図ることができた。	学校教育課
14	児童の居場所 作り事業(予 備費対応分)	臨時休校となったが、家庭や学童でも保 育できない児童について、学校施設を利用 し、居場所を提供する。	町立小学校	1,308,880	1,308,880		R2.4.1	R3.3.31	臨時休校期間中に受け入れ先が ない児童について、受け入れを 行った。	【効果】 子どもの居場所補助員を与那原小学校には4 名、与那原東小学校には2名配置した。 与那原小学校で延べ248名、与那原東小学校 で延べ91名の児童の受け入れとなった。 与那原小学校では一日当たり平均8.86名、与 那原東小学校では一日当たり平均3.25名の受 け入れを行った。 【検証】 臨時休校期間中でも児童に安全な居場所の提 供が行えたと考える。	学校教育課
15	児童の居場所 作り事業(補 正予算対応 分)	臨時休校となったが、家庭や学童でも保 育できない児童について、学校施設を利用 し、居場所を提供する。	町立小学校	0	0		R2.5.15	R3.3.31	執行なし	執行なし	学校教育課
16	高齢者・妊産 婦マスク配布 事業	新型コロナウイルスに感染した場合、リス クが高いとされている高齢者及び妊婦へ マスクを配布する。	住民	263,339	263,339		R2.5.7	R2.6.26	2887人(高齢者2746人、妊婦141 人)へマスクを配布した。	【効果・検証】感染拡大防止に寄与した。	福祉課

令和2年度 与那原町新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実績及び効果検証等

令和4年3月31日現在

No	事業名	事業概要	事業の対象	総事業費(円)			事業開始 年月日	事業完了 年月日	実施状況 (実績概要)	効果、検証等	担当課名
					うち交付金 充当経費(円)	翌年繰越額 (交付金充当 額)(円)					
17	乳幼児等健診 サポート事業	新型コロナウイルスの感染予防のため中止した健診事業及び健康相談ができなかった方に対し電話で相談・指導を行い町民の健康増進を図る。	与那原町	70,610	57,264		R2.5.15	R3.3.31	健診事業の中止や健康相談ができなかった方に対し、相談時に必要な資料を郵送し電話による相談を実施した。(※携帯電話の借用無し)	【効果】健診等中止期間に実施したサポート実績342名 【効果】子ども発育に合わせて健診をしているが、健診や相談が中止になり、発育段階ごとの支援が行えないことがないよう、育児に不安な方へのサポートを行うため郵送による資料を配布と次の健診案内を行い健診対象者のサポートをすることができた。	健康保険課
18	消毒除菌用機器導入事業	役場及び公共施設内の新型コロナウイルス感染防止対策を行うため、除菌消毒のための資材等の購入を行い感染拡大防止を行う。	与那原町	167,558	167,558		R2.5.15	R3.3.31	役場公共施設の消毒換気を行うための資材の購入	【効果】消毒資材の購入をしたことで、罹患情報後、速やかに消毒を実施することができた。職員へのクラスター感染0件 【検証】窓口業務の多い場所でのアルコール消毒資材を配置と換気対策をすることで外部からの感染を防ぐことができた。また、職員で罹患者が出た際にも速やかに防護対策をすることができ、感染拡大防止が図られた。	健康保険課
19	感染症対策事業(当初予算 対応分)	新型コロナウイルス感染症予防対策として、マスクや消毒液等の必要な消耗品を整備し、高齢者及び妊婦世帯への配布と各公共施設(図書館、学校、避難所等)へ感染予防消耗品等の運搬及び感染予防対策周知の広報活動用の車両を整備することで、役場庁舎等の公共施設の感染症予防対策及びに町民への感染予防対策周知の強化を図る。また、避難所の感染予防対策に避難スペースをパーティションで区切りソーシャルディスタンスを図る。	与那原町	99,764	99,764		R2.4.1	R3.3.31	・高齢者及び妊娠世帯へのマスク ・消毒液の配布 ・避難所用パーティション等購入	【効果】 ・公共施設内でのクラスター発生0件 ・高齢者・妊婦世帯の感染リスクの低減 ・避難所の感染症対策態勢の構築 【検証】感染症対策の消耗品・備品等を整備することにより、感染症拡大を防止することができ、必要な住民サービスを提供することができた。 また高齢者・妊婦世帯に対して感染リスクが低減できた。	生活環境安全課
20	感染症対策事業(予備費 対応分)	新型コロナウイルス感染症予防対策として、マスクや消毒液等の必要な消耗品を整備し、高齢者及び妊婦世帯への配布と各公共施設(図書館、学校、避難所等)へ感染予防消耗品等の運搬及び感染予防対策周知の広報活動用の車両を整備することで、役場庁舎等の公共施設の感染症予防対策及びに町民への感染予防対策周知の強化を図る。また、避難所の感染予防対策に避難スペースをパーティションで区切りソーシャルディスタンスを図る。	住民	1,677,240	1,677,240		R2.4.10	R3.3.31	・高齢者及び妊娠世帯へのマスク ・消毒液の配布 ・避難所用パーティション等購入	【効果】 ・公共施設内でのクラスター発生0件 ・高齢者・妊婦世帯の感染リスクの低減 ・避難所の感染症対策態勢の構築 【検証】感染症対策の消耗品・備品等を整備することにより、感染症拡大を防止することができ、必要な住民サービスを提供することができた。 また高齢者・妊婦世帯に対して感染リスクが低減できた。 ・災害時等の避難所において、感染症対策を万全にし、安心安全な態勢を構築できた。	生活環境安全課

令和2年度 与那原町新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実績及び効果検証等

令和4年3月31日現在

No	事業名	事業概要	事業の対象	総事業費(円)			事業開始 年月日	事業完了 年月日	実施状況 (実績概要)	効果、検証等	担当課名
					うち交付金 充当経費(円)	翌年繰越額 (交付金充当 額)(円)					
21	感染症対策事業(補正予算対応分)	新型コロナウイルス感染症予防対策として、マスクや消毒液等の必要な消耗品を整備し、高齢者及び妊婦世帯への配布と各公共施設(図書館、学校、避難所等)へ感染予防消耗品等の運搬及び感染予防対策周知の広報活動用の車両を整備することで、役場庁舎等の公共施設の感染症予防対策及びに町民への感染予防対策周知の強化を図る。また、避難所の感染予防対策に避難スペースをパーテーションで区切りソーシャルディスタンスを図る。	与那原町	6,018,408	6,018,408		R2.5.15	R3.3.31	・高齢者及び妊娠世帯へのマスク・消毒液の配布 ・感染症予防周知用車両の購入 ・避難所用パーテーション等購入	【効果】 ・公共施設内でのクラスター発生0件 ・高齢者・妊婦世帯の感染リスクの低減 ・感染症予防広報の実施(周知車両による) ・避難所の感染症対策態勢の構築 【検証】 ・感染症対策の消耗品・備品等を整備することにより、感染症拡大を防止することができ、必要な住民サービスを提供することができた。また高齢者・妊婦世帯に対して感染リスクが低減できた。 ・HPや広報に加えて、車両による広報で最新のコロナ情報を提供することにより、感染低減につなげた。 ・災害時等の避難所において、感染症対策を万全にし、安心安全な態勢を構築できた。	生活環境安全課
22	庁舎等感染予防対策事業(予備費対応分)	新型コロナウイルス感染拡大予防として、住民サービスの根幹となる庁舎等に対して予防対策を実施する。	与那原町	802,405	802,405		R2.4.30	R3.3.31	サーモグラフィーカメラを導入し、緊急事態宣言発令中時に中央入口のみ解放し、検温係員による来庁者体温チェックを実施。また、各種健診時などに対して、非接触型体温計にて測定を実施し、感染対策を徹底した。さらには、飛沫防止パネルを窓口カウンター等に設置し、来庁者との飛沫対策も実施した。	【効果・検証】感染対策を徹底した結果、庁舎内でのクラスター発生件数が0件となり、新庁舎を閉庁することなく、運営できた。	総務課
23	テレビ会議推進事業(予備費対応)	これまで対面により実施していた外部会議等をテレビ会議に移行するための環境整備を行い、行政機能を維持しながら人との接触機会を削減する。	与那原町	378,786	378,786		R2.4.30	R3.3.31	これまで対面により実施していた外部会議等をテレビ会議に移行するための環境整備を行い、行政機能を維持しながら人との接触機会を削減した。	【効果・検証】Web会議機材2機の合計426回の利用があり、コロナ禍の際もオンライン会議等の開催が可能となり、その回数分接触機会の削減にもつながり、効果は十分発揮している。	総務課
24	サテライトオフィス環境整備事業	職員間の感染防止し、役場業務の継続性を確保する観点から、執務室を分散するサテライト・オフィスを実施する。	与那原町	1,850,979	1,850,979		R2.4.30	R3.3.31	コロナウイルス感染傾向が不明だった第1波到来時に密を避けるべく、与那原町観光交流施設を一時的に借用し、緊急事態宣言が解除される間、サテライトオフィスとして整備を行い開設し、出勤職員の分散化を図ったことにより、感染リスクを減らし、役場業務の継続性を確保した。	【効果・検証】令和2年5月11日～27日の計17日間、観光交流施設にてサテライトオフィスを開設し、出退勤の分散化ないしは執務室の分散化となり、結果として、クラスター発生件数は0件で、役場業務を継続することができた。	総務課
25	コミュニティセンターサテライトオフィス環境整備事業	職員間の感染防止し、役場業務の継続性を確保する観点から、執務室を分散するサテライト・オフィスを実施する。	与那原町	33,000	33,000		R2.5.7	R2.5.13	回線工事を行いサテライトオフィスの実施が可能となった。	【効果・検証】Web会議機材2機の合計426回の利用があり、コロナ過の際もオンライン会議等の開催が可能となり効果は十分発揮している。	生涯学習振興課

令和2年度 与那原町新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実績及び効果検証等

令和4年3月31日現在

No	事業名	事業概要	事業の対象	総事業費(円)			事業開始 年月日	事業完了 年月日	実施状況 (実績概要)	効果、検証等	担当課名
					うち交付金 充当経費(円)	翌年繰越額 (交付金充当 額)(円)					
27	庁舎等感染予 防対策事業 (補正予算対 応分)	新型コロナウイルス感染拡大予防として、 住民サービスの根幹となる庁舎等に対し て予防対策を実施する。	与那原町	3,788,400	3,125,400	663,000	R2.9.7	R3.6.30	サーモグラフィーカメラを導入し、緊 急事態宣言発令中時に中央入口 のみ解放し、検温係員による来庁 者体温チェックを実施。また、各種 健診時などに対して、非接触型体 温計にて測定を実施し、感染対策 を徹底した。さらには、飛沫防止パ ネルを窓口カウンター等に設置(予 定)し、来庁者との飛沫対策も実施 した。	【効果・検証】感染対策を徹底した結果、庁舎内 でのクラスター発生件数が0件となり、新庁舎 を閉庁することなく、運営できた。	総務課
28	テレビ会議推 進事業(補正 予算対応分)	これまで対面により実施していた外部会 議等をテレビ会議に移行するための環境 整備を行い、行政機能を維持しながら人との 接触機会を削減する。	与那原町	383,900	383,900		R2.9.7	R3.3.31	これまで対面により実施していた外 部会議等をテレビ会議に移行する ための環境整備を行い、行政機能 を維持しながら人との接触機会を 削減した。	【効果・検証】Web会議機材2機の合計426回の 利用があり、コロナ禍の際もオンライン会議等 の開催が可能となり、その回数分接触機会の 削減にもつながり、効果は十分発揮している。	総務課
29	町内飲食店等 応援事業	コロナ禍のなか施設開所を続けた町内保 育所及び学童クラブの従事者に対して町 内飲食店で利用できる食事券を配布して 感謝の意を表す。併せて、食事券取扱飲 食店の感染防止対策費用を補助し感染拡 大防止に努める。	学童クラブ、飲 食店	7,542,697	7,542,697		R2.6.30	R2.12.18	1.飲食店等応援事業 ・利用枚数:3,321枚／配布枚数 3,540(利用 率99.8%) ・利用金額:3,321,000円(1,000円 ×3,321枚) 2.飲食店等感染防止対策給付金 ・事業者数:104事業者 ・補助金額:2,942,000円	【効果・検証】消費が落ち込んでいた飲食店等 に対し支援することが出来た。 多くの店舗が感染症対策に取り組むことが出来 た。	観光商工課
30	コンビニ交付 サービス構築 事業	今般の新型コロナウイルス感染症の感染 拡大防止を図るとともに、行政手続きのオ ンライン化を推進するため、自治体窓口へ の来庁抑制に資する。	与那原町	27,686,250	27,686,250		R2.6.30	R3.3.31	令和3年4月1日より、証明書コンビ ニ交付サービスを開始 【交付可能証明書】 住民票、印鑑登録証明書、税証明 書、戸籍証明書、戸籍の附票	【効果・検証】導入後「全体の6.3%(1,397部)」が コンビニ交付を利用し、事業効果は十分発現し ている	住民課
31	健診等感染症 対策事業	乳児・成人健診や訪問事業を実施する際 の感染予防対策を行うための資材等の整 備を行い健診等での感染症予防対策を実 施する。	与那原町	160,674	160,674		R2.5.27	R3.3.31	健診や個別訪問を実施する際の感 染対策資材の購入	【効果】コロナ禍でも実施する検診や訪問での コロナ感染ゼロ 【検証】健診及び訪問実施時にアルコール消毒 や手袋・フェイスシールド等の整備と会場の換 気対策を併用することで、健診に係る職員及び 受診者の感染対策を図ることができた。	健康保険課
32	家賃等給付金 事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受 け、売上が減少した事業者を対象に、地 代、家賃の負担を軽減することを目的と して、賃料を支払っている事業者に対し給付 金を支給する。	事業者	10,310,280	10,310,280		R2.7.31	R2.11.27	給付額:最大75,000円(上限25,000 円×3) 給付件数:186事業者 給付総額:10,197千円	【効果・検証】家賃等給付金を受けてアンケート に答えて頂いた181人の満足度を確認したとこ ろ83%の方が満足・やや満足と答えたので、事 業実施の効果はあると言える	観光商工課
33	自転車普及促 進事業	密を避けた移動として自転車を推進するこ とにより、移動に関する新たな生活様式に 対応する取組を支援する。	高校生以上の 住民	4,668,644	4,668,644		R2.7.31	R3.3.29	340台の自転車購入を補助	【効果】町内の自転車利用者の増加 【検証】 町道及び県道における自転車交通量増加率は 約25%となっており「自転車移動」が推進され たと言える	企画政策課

令和2年度 与那原町新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実績及び効果検証等

令和4年3月31日現在

No	事業名	事業概要	事業の対象	総事業費(円)			事業開始 年月日	事業完了 年月日	実施状況 (実績概要)	効果、検証等	担当課名
					うち交付金 充当経費(円)	翌年繰越額 (交付金充当 額)(円)					
34	公共交通利用 促進事業	コロナの影響により公共交通の利用者が減少していることから、利用促進動画を制作し事業者のコロナ対策や交通系ICカード利用による利便性向上などを紹介することでWithコロナ、Afterコロナにおける利用を喚起し、町民の重要な移動手段である公共交通を維持する。	与那原町	3,636,600	3,636,600		R2.12.7	R3.3.19	小中学生向けの動画と一般向けの動画を作成し、YOUTUBEで配信。	【効果】動画再生回数、約900回 【検証】再生回数から公共交通の利用促進や交通系ICカードの利用促進に事業効果が十分に発現している。	企画政策課
35	与那原町窓口 受付支援シス テム構築事業	各種証明書発行や転出転入における申請手続きを手書きで実施しているため、住民の待ち時間が増え、感染リスクを増大する懸念がある。よって、申請書作成支援システムを開発導入することで住民に書かせず、待ち時間の大幅な削減につながり、当課題の解決を図る。	与那原町	21,746,532	21,700,000	46,532	R2.7.31	R3.6.30	システムを6課に配置し、各種証明書発行や転出転入における申請手続きを手書きで実施しており、住民に書かせず、待ち時間の大幅な削減につながっている。	【効果・検証】導入前は手続き書類に記載するなど対応時間が16分程度(目測)発生していたが、導入後には住民に書かすことなく、手続きが完了するため、平均6分程度となり、窓口対応の効率化が図られている	総務課
36	放課後等児童 デイサービス 支援事業	特別支援学校等の臨時休校に伴い、放課後等デイサービスの利用が増加することが考えられることから、利用者負担の増加分または、代替支援等により支援を行った場合の自己負担分に対して補助する。	事業者	63,588	63,588		R2.7.31	R3.3.26	学校臨時休業により利用増のため負担が増えた世帯に対し、補助を行った。	【効果・検証】経済的負担軽減に繋がった	福祉課
37	新生児特別定 額給付金	コロナ禍の影響のため、例年とは異なり感染対策等で家計への負担が増えることから、国の特別定額給付金の支給対象とならなかった4/28以降に生まれた子のいる世帯に対して給付金を支給する。	R2.4.28～ R3.3.31の間に 生まれた子の いる世帯主	12,991,817	12,541,817	450,000	R2.7.31	R3.5.14	245世帯に対し給付金(1世帯5万円)を支給した。	【効果・検証】経済的負担軽減に繋がった	福祉課
39	就学継続支援 事業	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、就学援助には該当しないが、休業等により収入が大幅に減少し、生活が苦しくなった町内在住の保護者に対して、就学援助の援助項目を支援し、児童生徒の安定的な就学を図る。	住民	185,119	185,119		R2.7.31	R3.3.31	対象者へ学用品費等を支給 対象世帯：2世帯	【効果】 対象者への補助率100% 【検証】 新型コロナウイルス感染症の影響により困窮する世帯へ学用品費等を支給することで、経済的な負担軽減を図ることができた。	学校教育課
40	学習環境維持 対策事業	新型コロナウイルス感染症の影響による臨時休校に伴う学習の遅れを取り戻すため、夏休み等を短縮して授業を実施する際に学習支援員等を配置し、児童生徒の学習環境を維持していく。	町立小中学校	5,117,483	5,117,483		R2.7.31	R3.3.31	臨時休校等により学校における学習の機会が失われた児童生徒に対し、町内小学校においては23日間、中学校においては21日間休みを短縮し、失われた学習機会を取り戻すため学習環境の提供を行った。	【効果】 夏休み等を短縮することにより、年度始めにおける長期の臨時休校による学習の遅れを取り戻す必要な授業時間数を確保できた。 【検証】 長期的な臨時休校の影響を極力少なくすることができ、次年度への進級への進級への不安を取り除くことができた。	学校教育課
41	教育ICT環境 整備事業(学 習用PC端末 購入)	新型コロナウイルス感染症対策等によって休校となった場合に遠隔事業等が可能となるよう、学習用タブレットとを整備する。	町立小中学校	68,293,330	68,293,330		R2.7.31	R3.3.22	学習用端末の設置・設定を実施した。 端末設置・設定台数：2, 719台	【効果】 小中学校端末設置率100% 【検証】 学習用端末の設置・設定業務を実施することにより、校内ネットワークとの連携が可能となり、GIGAスクール構想の実現に向けた教育ICT環境整備が出来た。	学校教育課

令和2年度 与那原町新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実績及び効果検証等

令和4年3月31日現在

No	事業名	事業概要	事業の対象	総事業費(円)			事業開始 年月日	事業完了 年月日	実施状況 (実績概要)	効果、検証等	担当課名
					うち交付金 充当経費(円)	翌年繰越額 (交付金充当 額)(円)					
42	幼稚園教育環境維持事業	新型コロナウイルス感染症の影響による臨時休園に伴う教育の遅れを取り戻すため、夏休み等を短縮して開園する際に、特別支援員を配置して支援が必要な児童の学習意欲を育む環境を確保する。	町立幼稚園	1,363,229	1,363,229		R2.7.31	R2.11.30	夏休み等を短縮して開園した期間中の、町立幼稚園配置の特別支援 紮育支援員への報酬等。	【効果】園児の臨時休園に伴う教育の遅れの解消を図るため、遅れのあった教育課程を実施 【検証】新型コロナウイルス感染症の影響による臨時休園に伴う教育の遅れを取り戻すため、夏休み等を短縮して開園することにより、特別支援が必要な園児に対し、学習意欲を育む環境を確保することができた。	子育て支援課
43	東部消防組合 感染防止対策 資機材等購入 事業負担金	新型コロナウイルス感染症対策のため、搬送時における血液・体液等の病原体飛沫による感染防止を図り、安全で迅速な救急活動を確保する必要がある。	東部消防組合	3,391,000	3,334,880		R2.7.31	R3.3.31	東部消防組合への補助金交付 (感染症対策用資機材の整備) 救急感染防止衣やオゾンガス発生装置の購入	【効果】消防業務上での罹患者0件 【検証】消防業務上での感染症対策用資機材の整備について支援し、活動現場での安心安全を確保することにより、ストレスを軽減し、現場活動での作業効率向上につながった。	生活環境安全課
44	公立学校情報 機器整備費補 助金	学習用PC端末の活用が円滑に行われるよう、マニュアルの運用やICT環境整備の設計を行う。	町立小中学校	5,360,469	4,680,000	680,469	R2.7.31	R3.8.31	小中学校教諭のタブレット研修の 実施各校5回 各小中学校へGIGAスクールサポ ーターの派遣 学校情報推進計画策定 学校タブレット運用マニュアル策定	【効果・検証】 教職員対象のタブレット研修を各校5回実施及びICT支援員を各校巡回派遣を実施し授業におけるタブレット操作支援、校内オンライン生徒総会の配信支援及びトラブル対応をした。休校中のタブレットの持ち帰りにおける運用マニュアルの策定しタブレット持ち帰りによるオンライン授業の体制作りを行い「学びの保障」が出来た。	学校教育課
45	学校保健特別 対策事業費補 助金	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、町立学校においてアルコール消毒液、非接触型体温計、マスク等を購入し、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図る。	町立小中学校	5,829,711	5,829,711		R2.7.31	R3.3.31	各小中学校へアルコール消毒液や 非接触体温計マスク等の整備 与那原小学校:1,795,813円 与那原東小学校:1,339,895円 与那原中学校:1,629,811円	【効果・検証】 小中3校のアルコール消毒液、非接触体温計等の消耗品の整備、教室の空気清浄器の設置し感染リスク低減を図るなど感染予防対策強化をおこなった。	学校教育課
46	キャッシュレス 決済導入事業	スマホ等を利用したキャッシュレス決済を導入することで「自宅にいながら」「他者と接することなく」税(料)の納付が可能となり、Withコロナ時代の新しい生活様式の定着を図る。	与那原町	2,153,030	2,153,030		R2.9.7	R3.3.31	前年度のコンビニ収納利用件数の 10%程度の利用件数	【効果・検証】 令和3年度コンビニ収納利用件数におけるキャッシュレス決済利用件数の割合は4税目合せて6%の利用率となり、事業効果がある程度発現しているといえる。	健康保険課
47	室内換気促進 支援事業	新型コロナウイルス感染症対策に係る新たな生活様式に対応する事により、屋内換気機能の向上を促進し、3密対策の強化及び家庭内感染の低減を図るため、予算の範囲内で網戸設置及び改修に対して支援金を給付する。	町内在住の65 歳以上の高齢 者がいる世帯	3,784,159	3,784,159		R2.9.7	R3.3.31	網戸の設置改修世帯:155世帯	【効果・検証】網戸の設置改修により屋内換気機能が向上し、3密対策の強化及び家庭内感染の低減を図ることができた。	まちづくり課
48	公立保育所快 適空間・ICT環 境整備事業	発熱した園児の隔離とソーシャルディスタンスの確保に係る事務所スペース拡張を行う。また、ICTを活用して登降園時の混雑解消を図るとともに、アプリを使った保護者との連絡手段の確立による接触機会の低減といった3密回避・感染対策を通して安心・安全な保育サービスを維持継続することを目的とする。	町立保育所	5,053,620	3,236,620	1,817,000	R2.9.7	R3.7.30	公立保育所の事務所拡張工事 ICT環境整備 ・パソコン設置 ・コモンシステム導入 ・iPadの導入	【効果】クラスター発生0件 【検証】発熱した園児の隔離とソーシャルディスタンスの確保が可能となり感染拡大防止対策を図ることができた。 また、ICTを活用して登降園時の混雑解消を図るとともに、アプリを使った保護者との連絡手段の確立による接触機会の低減により、3密回避を図ることができた。	子育て支援課

令和2年度 与那原町新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実績及び効果検証等

令和4年3月31日現在

No	事業名	事業概要	事業の対象	総事業費(円)			事業開始 年月日	事業完了 年月日	実施状況 (実績概要)	効果、検証等	担当課名
					うち交付金 充当経費(円)	翌年繰越額 (交付金充当 額)(円)					
49	公共交通維持 支援事業	新型コロナウイルスの影響により、大幅な利用者の減少があるなか、公共交通としての役割を果たすために運行しているタクシー事業者及び路線バス事業者に支援金を給付することで、町民の大事な移動手段を確保する。	路線バス会社 及び町内タクシー会社	4,000,000	4,000,000		R2.9.7	R3.3.5	東陽バス5路線、沖縄バス3路線、タクシー会社21事業者への補助金の交付を行った。	【効果】町内を通過する路線バス及び町内に主たる事業所のあるタクシー会社へ給付100% 【検証】全ての路線について維持ができており事業効果が発現している。	企画政策課
50	電子申告推進 事業	申告受付時の3密回避のため、例年より広い会場に移しソーシャルディスタンスを確保する。また、電子申告専用ブースを設けて電子申告の手軽さを啓発し、電子申告の普及促進に繋げるとともに、税務署への一連の手続きを電子処理に移行し行政のIT化を図る。	与那原町	1,788,019	1,788,019		R2.9.7	R3.3.31	①庁舎1階ロビー(町民ラウンジ)に申告会場をを設け、三密を回避する。 ②電子申告用PCで職員指導の受けて自身で申告する。 ③電子申告用PCで職員が受付し電子送信する。	【効果・検証】①三密を回避し、且つ税務課とも近いこともあり、連携が図りやすく申告受付がスムーズにいった。 ②令和3年度9件、令和4年度1件と、利用者が少なく、今後の課題となった。 ③令和3年度1,213件、令和4年度1,062件となり、大きな効果があった。 ペーパーレス化による紙資源の節約及び税務署へのオンライン提出による職員の負担軽減、次年度以降の申告者のスマホ等を使ったオンライン申請などへもつながっていく。 (令和4年度は前年度比171人の来庁者減)	税務課
51	母子保健衛生 費補助金	乳児健診を個別で実施することで、集団健診の人数削減とコロナ感染症の感染リスクの低減を図る。	乳児	197,009	197,009		R2.9.7	R3.3.31	個別健診を希望する3ヵ月～8ヶ月の乳児に対する検診費用の補助を行い、期間中28名の希望者に実施。	【効果】個別健診を実施することで、集団健診の人数削減により、会場の密をさけ、感染リスクの低減が図れた。 【検証】コロナ感染リスクを低減するため集団から個別への分散化ができた。また、健診自体を避けようとした方も個別健診により受診機会の確保ができた事は効果があったと考える。	健康保険課
52	妊婦及び乳児 栄養食支援事業	Withコロナ時代の新しい生活様式に対応するため、これまで集団で行っていた妊婦・乳児の栄養指導等を動画配信により実施することで、時間や場所を問わずに必要な知識や情報を発信し、妊娠期の栄養改善や乳児の健やかな成長をサポートする。	与那原町	498,300	498,300		R2.9.7	R3.3.3	妊婦及び乳児の栄養指導動画の作成2種類	【効果】妊婦相談向け閲覧20%、7か月相談用閲覧14.7% 【検証】妊娠期や離乳食期に実施していた健診及び相談ができない不安を解消するために動画を作成し、配信したことで若い母親のサポートをすることができた。また、動画により自分の時間で確認することができるようになり、よかったとの声があった。	健康保険課
53	文化財等の探索まち歩き コンテンツ制作 事業	アフターコロナを想定し、個人旅行へと移行が予想される中、非接触型の形態で文化財や観光施設の案内と説明ができるウェブコンテンツを制作し、安心・安全な状態で与那原町での滞在を楽しめる環境を整える。また、非常事態宣言などで学校が臨時休校になった場合の学習コンテンツとして活用することによって、継続的な学びができる。	与那原町	2,196,150	2,196,150		R2.9.7	R3.3.18	コンテンツ制作を行い、各媒体を活用し周知することができた。 政策したコンテンツを利用し町内団体と街歩きツアーを実施することができた。	【効果】コロナ禍において、多くの人にコンテンツを利用し、アーカイブを見てもらうことができた。 【検証】コンテンツ開設後、月平均200件以上のアクセスがあった今後も周知を徹底し、さらなる利用者の増加に努めたい。	生涯学習振興課
54	内部情報システムデジタル 化整備事業	将来の感染症リスクに対して新しい生活様式に対応した取組として、これまで紙媒体や手作業で行っていた事務処理をデジタル化し、非接触型の事務への転換を推進するとともに、ペーパーレス化や業務効率化を図り、一層の住民サービスの向上に繋がることを目的とする。	与那原町	9,608,940	9,608,940		R2.9.7	R3.3.26	全職員のPCに庶務事務システムを導入し、システムでの休暇申請・時間外申請及び承認が可能となった。総務課給与庶務担当職員の勤怠管理・時間外申請の確認に要する時間も削減された。	【効果・検証】システム導入後は、勤怠情報管理や時間外勤務及び休暇申請の事務処理が電子化され給与システムへ連動することができている。これによりペーパーレス化され押印省略や作業時間が年間120時間程度削減でき、また各職員と給与庶務担当との接触の機会が減り感染症予防対策に繋がり、事業効果は十分発現している。	総務課

令和2年度 与那原町新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実績及び効果検証等

令和4年3月31日現在

No	事業名	事業概要	事業の対象	総事業費(円)			事業開始 年月日	事業完了 年月日	実施状況 (実績概要)	効果、検証等	担当課名
					うち交付金 充当経費(円)	翌年繰越額 (交付金充当 額)(円)					
55	感染症対策に 対応した図書 館システム改 修事業	混雑することが多々あり、感染症対策が 徹底されている状態とは言えない小中学 校の図書館の環境を改善するため、図書 館システムを改修し、3密状態の解消を図 る。	町立小中学校	4,819,100	4,819,100		R2.12.7	R3.3.26	小中学校3校の図書館におけるシ ステム及び機器を更新し、環境を 改善した。	【効果・検証】 図書の検索等が児童生徒に配布されているタ ブレットPCより行えるようになったことで、図書 館の混雑緩和に繋がった。	学校教育課
58	子ども・子育て 支援交付金	新型コロナウイルス感染症対策臨時休業 時における放課後児童クラブの開所にか かる経費等を補助する。	学童クラブ	14,920,000	14,920,000		R2.4.1	R3.3.31	10施設へ補助金等を交付	【効果】申請に対する助成率100% 【検証】臨時休校等期間において、午前中から 開所した放課後児童クラブに対し、経費の補助 を行った。また感染拡大防止のために自粛要 請等を行い、協力いただいた保護者に対し、日 割保育料の返還を実施した事で、事業者及び 保護者の負担軽減が図られた。	子育て支援課
59	疾病予防対策 事業費等補助 金	新型コロナウイルス感染症による高齢者 等の感染後の重症者を増加させないよう 支援するため、高齢者及び基礎疾患を有 する希望者に対しPCR検査を行う。	通所系サービ ス事業所利用 者	451,000	451,000		R3.1.28	R3.3.23	通商介護施設を利用する高齢者及 び基礎疾患を有する希望者にPCR 検査の実施	【効果】通所介護施設に通う41名のPCR検査 を実施。クラスター感染0件 【検証】通所介護施設に通う高齢者等のPCR検 査を実施し、希望するする施設で実施すること ができた。しかし、介護施設に通う高齢者への 唾液の採取が厳しく、当初の予定よりも少ない 件数となった。	健康保険課
60	学校臨時休業 対策費補助金	学校の臨時休業に伴う学校給食休止に係 る学校給食費を保護者に対して返還し、 保護者の負担軽減等に資すること。	学校給食に係 る食材卸業者	688,936	688,936		R2.4.30	R2.7.3	食材卸業者への違約金等損失負 担金を支払った(業者へ直接支払 い1件、沖縄県学校給食会を通して の支払1件)	【効果・検証】 学校給食休止に伴い生じた食材卸業者への違 約金等損失負担金を支払うことで、保護者へ休 校分の学校給食費を全額変還付できた。	学校教育課
61	与那原町つな ひきかちゃん 商品券事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受け た町内事業者及び町民を支援するため、 町内事業所で利用できるプレミアム付商 品券を町民に販売し、町民の生活支援及 び地域経済の活性化を図る。	町民	101,876,072	101,876,072		R2.12.7	R3.3.26	参加店舗数:89店舗 販売冊数:195,742冊 換金額:97,871千円	【効果・検証】プレミアム率100%として2,500円 で5,000円の商品券を購入してもらう事で発行 額100,000,000円の97.8%にあたる97,871,000円 の経済効果が生み出す事ができたので、事業 実施の効果はあったと言える。	観光商工課
62	水道基本料金 減免事業	新型コロナウイルス感染症の影響による 経済活動の低下や、自粛生活からの水道 使用量の増加を鑑み、水道料金を減免し 町民及び事業者の負担軽減を図る。	町民及び事業 者	12,090,000	12,090,000		R3.3.9	R3.3.31	家事用として延べ22,723件、営業用 として551件の減免を行った。	【効果・検証】水道料金を減免したことにより、 町民及び事業者の負担軽減を図れた。	上下水道課